



東北大学

平成26年7月24日

報道機関 各位

東北大学大学院農学研究科

排熱活用型小型メタン発酵および人工湿地システムの施設説明会について

東北大学大学院農学研究科はこのたび、排熱活用型小型メタン発酵および人工湿地システムの施設説明会を開催いたします。

塩釜市の漁船漁業および水産加工会社の株式会社渡會さんの協力を得て、魚のアラおよび排水処理汚泥（1トン/日）をメタン発酵して生産したバイオガスで発電し、メタン発酵処理後の廃液は、自然の浄化能力を活用した人工湿地によって浄化する実証設備が本格稼働しました。

従来、メタン発酵が困難とされていた原料である魚のアラから、効率的なバイオガス生産を可能にすることで、水産地域から排出される魚ゴミを自社で活用してエネルギー生産し、廃液は省エネ、省スペースで処理することを目的にしています。

これらの技術により、災害時に最も必要となるエネルギー供給システムおよび排水処理システムを、分散的に沿岸海域に設置し、利用できる災害に強い地域づくりを目指しています。

本事業は、東北大学大学院農学研究科および日本大学工学部が、文部科学省東北マリンサイエンス拠点形成事業（新たな産業の創成につながる技術開発）の「排熱活用型小型メタン発酵による分散型エネルギー生産と地域循環システムの構築」として実施しています。

つきましては、当日はご取材の上、紙面、番組等でご紹介くださいますようお願い申し上げます。なお、取材の際には下記お問い合わせ先までご一報くださいますようお願いいたします。

記

排熱活用型小型メタン発酵および人工湿地システムの施設説明会

日時 平成26年7月26日（土）13:30～14:30

場所 株式会社渡會 駐車場（国道45号線沿い）

URL：<http://www.watarai.co.jp/index.html>

住所 宮城県塩釜市新浜町1丁目7番10号

（別添アクセスマップをご参照ください。）



メタン発酵システムの写真(原料槽と発酵槽で 27 m³)



重層型人工湿地による排水処理

(お問い合わせ先)

東北大学大学院農学研究科

附属複合生態フィールド教育研究センター

准教授 多田千佳 tel:0229-84-7395

e-mail:tada@bios.tohoku.ac.jp

〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字蓬田 232-3

株式会社 渡會

取締役会長 渡會邦彦 tel: 022-364-0301

〒985-0001 宮城県塩釜市新浜町 1 丁目 7 番 10 号

(説明会会場までのアクセスマップ)

当社へのアクセス

株式会社 渡会 〒985-0001 宮城県塩釜市新浜町1-7-10 TEL : 022-364-0301

